



CSKグループ再生に向けて

2009年6月26日

株式会社CSKホールディングス

代表取締役社長

福山 義人

1. 再生に向けた取り組み

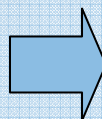
事業リスク低減

事業再構築

C S K グループ

ガバナンス体制
の構築

2010/3期
営業利益16億円



中期目標 2012/3期
営業利益100 ~ 120億円

2. 事業リスク低減

金融サービス事業のリスクの低減

- 金融サービス事業における縮小、
資産売却・事業売却、投資凍結
- 不動産証券化事業の追加損失リスクの低減、
管理体制の拡充

財務体質の強化

- 資本増強の検討
- 借入金の長期化による財務の安定性の確保
及び 既存借入金残高維持による資金の安定化

3. 事業再構築、ガバナンス体制の構築

情報サービス事業への集中

- 不採算事業、事業拡大の可能性のない事業からの撤退、収益基盤強化

徹底したコスト削減策の実施

項目	今期計画(対前期比)	削減内容
人事関連	40億円	報酬、給与、手当等の削減
総務関連	4億円	設備投資・修繕費、施設運用費等の削減
各種投資	21億円	社内システム投資等の削減
合計	65億円	

ガバナンス体制の構築

- 経営の透明性の確保、事業推進の強化

4. 最後に

CSKグループの再生

サービスプロバイダー
への転換

経営の透明性確保

社会に貢献する
企業グループ
を目指して